北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

そだちネットワーク部会 第5回

開催日時

平成 31年1月29日(火)

参加者所属機関名等飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・栄村・ 母子通園施設いちご学園・児童養護施設飯山学園・未来工房つむぎ・カラーs・中野・北信教育事務所・事務局(北信圏域総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

(1)全体共有 (2)各ワーキンググループ活動 (3)各ワーキンググループの報告 (4)その他

会議で話し合われた事

(1)全体共有

- ① 発達障がい支援フォーラムについて
- ② 飯山養護学校特別支援教育連携協議会日程について
- ③ 飯山赤十字病院の療育について

(2)各ワーキンググループ活動

(1)子どもの支援ワーキング

・ 今年度は担当や機関が変わっても、子どもの情報を残して繋いていけるシステムのための入力フォーマットが完成した。小学校版(小 1~小 6)、中学校版(小 6~中 3)の 2 種を作成した。情報の管理は教育委員会が担っていく。来年度は実際に導入をしていく。

②家族に寄り添う支援ワーキング

• 今年度は"早期から相談の大切さや相談する事のメリットを知る事ができるため"のリーフレットの作成について方向性が決まり、現在は原案を基に具体的な内容や文言について検討を進めている。来年度はリーフレットを完成させ、試験的な配布や評価を行っていく。

③ネットワーク充実ワーキング

• 今年度は「支援関係者のための相談マップ」について、ニーズや実際の活用のしやすさから方向性を決定し、概ねの様式が完成した。来年度は課名や連絡先等の最終確認を行った後、飯山養護学校特別支援教育連携協議会にて配布し、不具合や不足する情報などあれば修正を加えていく。

④重心・医ケアワーキング

・今年度は8月に親の会を開催し、この2月にも開催を予定している。また、医療的ケア 児連携推進会議も立ち上がった。来年度はこれらの機会を通して抽出された実態やニーズ、困り感に基づいて、具体的な形での支援の実現を目指していく。課題は多いため、 優先順位も含め検討していく。

(3)その他

・来年度第1回目の候補日について

今後に向けて

●WG 活動ごとに活動内容等を検討し進めていく